

ぼくが、しっ
ている、ことわざ
しらべ

ふじい ゆうと

石の上にも三年

・かんじたこと
ぼくは、三年かん石の上にあ
てたんだと思いましたが。
しらべたゆらい
つめたい石でも、その上に三年
もすわっている石はやがて、あ
たたまつてくる。このよは、つら
くくるといふことがたくさんあるが、
なにがもしんぼうとこん気がた
いせつだといふこと。

花よりだんご

・かんじたこと
ぼくは、さいしょ、花を見ず、
だんごをたべる。だと思ひました。
しらべたゆらい
お花見に行つて、さくらの花を
見るより、そこでたべるお花見
だんごのほうがいい。見せかけや
がいかんより、さいのためにな
ることのほうがいいというたよえ。

ねてにこぼん

・かんじたこと
ぼくは、ねこじゃらしがすき
なだけに、ねんもすきだと思ひま
した。
しらべたゆらい
ねこにこぼんをあたえても、そ
のおうちがわからぬい。どんなに
すばらしいものでも、そのおうち
がわからぬ人には、何のやくに
もたないことだよえ。

「ぼくがしていることわざのゆらい」

ぼくが、ようちえんの時、おとうさんと
おぼえたことわざカードについて、もうい
ちどしらべてみました。

ぼくが、思っていたことわざのいみと本と
うのいみがちがって面白かったです。